

Bo dai
菩提だよん

No. 0010 '03.10.5(日)

発行人: 相田探求人 松岡賢二

神奈川
 Tel/Fax
 E-mail

'03.9.21(日)

台風15号襲来!!



Subject: あの台風15号、こいつは丹沢の猪並、...
 Date: Mon, 29 Sep 2003 13:42:31
 Cc:

あの台風15号から、昨日28日までの一週間、心度バタバタしていた。
 その状況と、バタバタの顛末、...

遙か遠く、菩提のmyはたけからの、メール0019号。
9月22日、台風の影響が気になる。朝一番で出掛ける、雨はないが、風が強い。

案の上、菩提のmyはたけに着いて、「唯唯あ然!!」Aはたけ全体が、平地になっている。いろんなものが倒れ、うつむいている。

ブロッコリーのバオバオが踊っている。端がめくれ、風とゴミを巻き込み、中の苗を360度踊らせたらしい。茎を中心に、約5cmの円錐状の窪みをつくっている。

あとは、推して知るべし。やっと出た本葉2枚のだいこんも、聖護院だいこんも、芽きゃべつも、雨を期待して植え付けたカリフラワーも、跡形もない。わずかに、1-2枚のちぎれ葉を残しているだけだ。

情けなくて、泣きたくなるが、これも経験、試練と言いかせ跡片付けに取りかかる。一段落して、昼一番で、綾子ちゃんに現況報告のメール、「そう、そうなの。」

でも、あまり、落ち込みなさんな!!
 この一言で救われる。いい相棒だ。

9月23日、綾子ちゃんと2人で、昨日に続く跡片付け。研修きゃべつ、はくさい、白菜(たけのこはくさい)のバオバオを開け、土寄せと追肥。スタスタのなすの再剪定。

やる事はいっぱいある、まるで、火事場の跡始末だ。ここで、幾つかの教訓、

- a. なんぼ、雨に期待しても、台風前の植え付けはダメ。
- b. 支柱をしっかりと立て、ひも結びをしっかりとする事。
- c. バオバオは、全体的に土止めする事。

それにしても、このバオバオは、風よけになる。幾ら「過保護」と言われようとも、充分に役に立っている、と、思う。

9月24日、種まきしたしゅんぎく、からし菜、たか菜の様子見と水やり。

全体として、幾分落ち着いている。何事もなかったかのようにしている。この3日間、みんな、それぞれに驚き、嘆き、バサバサと始末し、又、愛おしく土寄せしていた。

そして、なんと!! あの9月8日に蒔いたほうれん草が、芽を出しているではないか!! バサバサ続きの陽気に、内心、諦めていたが、この台風が自覚を促したらしい。と、すると、この台風は、いい奴だったのか?

平塚おじさんも、そんなことを言っていた。

9月27日、今日は「小泉教室」の日。そさくさと跡始末していると、近所の退職農民の小泉おじさんがやってきて、いろいろ教えてくれる。例の座学、研修よりも実践的で、ためになる。まして、Aはたけに居るのは、3組、4人だけ、一人締め状態だ。

お世辞でも、誉められると、少し舞い上がるものだ。ちよこつと出てきたしゅんぎく、からし菜、たか菜の間引き、土寄せは綾子ちゃん。自宅プランターからの白菜、はくさいなどの定植は、おれ、流れ作業なのだ。

間引き後のバオバオをしっかりと固定し、ちんげん菜、タアサイの収穫。こいつも旨いぞ!!

9月28日、秦野のカインズホームで手に入れた芽きゃべつの植え付け。PPで育てた苗よりも大きい、少し癩にさわるが、芽きゃべつへの思い入れには変えられない。

芸術的区画割に合う、この芽きゃべつの植え付け配置を、春先の「ひばり」になったつもりで考えたら、こうなった。ん、これはいい!! と、自画自賛!!

(、、、内緒事だが、28本もあるんだぜ、芽きゃべつが)

てな、具合である。この一週間で、都合5日、菩提のmyはたけに通った事になる。これじゃ、テントか、どかシートが必要だな。下宿するか!!

とりあえず、一連の騒動は終わった。やれやれ、...と、言うところ。後は、ちよこちよ弄らずに、おっとり構え、おっとり育てよう。



少しは序付けても
 この通り、硬い土と土



おれでも土を押し上げて...

じゅんぎくの発芽

悠々と構えるおれ、どうだ!!



